



広報

いずみ

'95 Winter

No. 408

平成7年1月10日
(年4回発行)

発行：和泉村役場・編集：総務課
〒912-02

福井県大野郡和泉村朝日16-3-4
TEL (0779) 78-2111

平成7年1月1日現在：総人口 853人・男 403人・女 450人・出生 0人・死亡 0人・転入 0人・転出 0人・世帯数 296世帯



豊かな自然とやすらぎの里

ウッドランド いずみ 黒越黒原国立自然公園・緑野公園

WOOD'Y LAND IZUMI

年頭のごあいさつ



和泉村長
池尾 長久

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。
皆様にはご健勝にて輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
旧年中は皆様方には格別のご高配を賜り、お蔭をもちまして大過なく新年を迎えることができました。厚くお礼申し上げます。
国、地方行政を取り巻く諸情勢は依然として厳しく、社

年頭のごあいさつ



和泉村議会議長
谷 義明

明けましておめでとうございます。
平成七年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。
村民皆様には日頃から村政各般にわたり暖かいご理解と

会、経済情勢は低経済下で都市化の進展、人口の高齢化、国民の価値観の多様化等、種々の面での成熟化が進んでおります。これにより、地方自治体においても厳しい財政事情の続く中、これらの変化に対応し、地域の特性を生かした活力と潤いのある地域づくりが望まれています。

和泉村では昨年、三年計画で整備を進めてきましたホテル「フレアール和泉」が九頭竜保養の里に完成し、八月にオープンするなど観光産業の基盤作りを積極的に推進して

けで始まり、細川七党連立内閣総辞職に替り、自民・社会さがけの三党連立村山内閣が発足し、やっと安定するかに思えば、総勢二百十数人を擁する新進党なる巨大野党が誕生するなど、政局の場をめぐり今年も引き続き政界の攻防が展開されるものと存じますが、いずれにしても景気回復と国民福祉優先を、基本理念にお願いしたいものであります。

まいりました。また、診療所には県立病院から旭伸一先生を迎え、医療業務の一層の充実を図ることができました。

一方、夏は全国各地で記録的な猛暑と水不足となりましたが、本村では大きな被害もなく喜んでいるところであります。

本年も生産性向上を図るため農林水産関係、商工観光関係事業や道路網の整備は勿論老人福祉計画に基づく福祉対策や、教育文化の振興、或いは生活環境整備の推進、そして発電水利権更新における河

川維持流量の確保など更なる躍進に万難を排し献身すべく決意を新たにいたしてまいります。

自然と美しい居住環境の中で、村民一人ひとりが、ふるさとを愛し誇りをもって健康で生きがいのある生活を送られる、自然と伝統を生かした文化の香る快適な村づくりに本年も相変わりがせず、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

輝く二十一世紀を迎える事になります。益々世の流れは激しく情報化、国際化時代の到来で、いまそれぞれの対応が要求されるわけであり。我が和泉村におきましても将来を展望して観光を核とした若者の雇用を優先に、活力とうるおいのある、住みたい和泉村、住みたくなる和泉村を目標に全力を傾注する所存でございます。

村民各位のご支援ご協力をお願い申し上げます。ご健康とご多幸をお祈りいたします。ご挨拶といたします。

第155回 和泉村議会定例会

補正予算等議案十件可決

第百五十五回和泉村議会定例会が、十二月十四日午前九時より開催されました。

この定例会では、一般質問に続いて、条例の一部改正や平成六年度一般会計及び特別会計補正予算など、十議案が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

◇和泉村一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

これは、人事院勧告に基づき職員給与改定を始め、扶養手当や期末手当の支給率の改定に係るものです。

◇和泉村税条例の一部改正について

今回の改正は、字句の改

正と個人所得割額の税率が改められたものです。
◇過疎地域活性化計画の一部変更について

今回、この計画の中に上大納地区において整備中のクロスカントリーコース、五千円が加えられたものです。

◇平成六年度和泉村一般会計補正予算(第四次)

今回、六千六百六十七万九千円が、追加補正され、歳入歳出それぞれ、二十八億一千九百七十二万七千円となりました。その補正の主なもの、林業振興費において木のぬくもり施設整備事業補助金等に一千三百四十六万五千円、土木費に

おいて国県道等改良事業負担金に一千万円、地域ぐるみ歩道除雪推進事業補助金五百六十四万円を始め、冬期間の除雪に係るオペレーター賃金や除雪機械の燃料費・修繕費など、一千六百万円、各特別会計への繰出金などとなっています。

◇平成六年度和泉村簡易水道事業特別会計補正予算(第三次)

今回、上大納簡易水道の取水口の修繕費として、九十八万六千円が追加補正されました。

◇平成六年度和泉村国民健康保険事業特別会計補正予算(第四次)

今回、退職被保険者等療養給付費等において、七百六十四万一千円が追加補正されたのが主なものです。

◇平成六年度和泉村診療事業特別会計補正予算(第四次)

今回の補正の主なものは、一般職の給与改定分と歯科治療材用の冷蔵庫購入費など十六万六千円となっています。

◇平成六年度和泉村老人医療事業特別会計補正予算(第二次)



今回、矛盾整備師の施術及び補装具負担金として、二十万円が追加されました。

◇平成六年度和泉村観光事業特別会計補正予算(第三次)

今回、三千六百二十二万円が追加補正されましたが、その主なものは、和泉村公園施設管理公社運営資金預託金として、三千万円を始め、九頭竜保養の里看板追加工事、九頭竜スキー場内の放送施設の増設工事等に百二十二万九千円などとなっています。

◇教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い次の方が任命同意されました。
上大納第二十号一番地

谷口新作(再任)
◇農業委員会委員の推せんについて、
議会推せんの農業委員でありました下山の村上一得氏が九月に死去され欠員となったため、次の方が推せんされました。

下山第六号二十九番地

山口豊成(新任)

◇一般質問について

一般質問については有線放送で具体的に放送しましたので、今回は質疑のみ紹介させていただきます。

中山正治議員

○定住促進のための住宅用地の確保について
○歴史と文化のふるさとづくりの今後の計画について

清水一英議員

○マスメディア時代を迎えて
○省エネルギーの推進について

吉川秀夫議員

○和泉村公園施設管理公社の今後の在り方について
末永彦治議員

○木工施設(とちんこ)の運営について

村の台所

一般会計

歳入 2,923,621千円

歳出 2,859,941千円

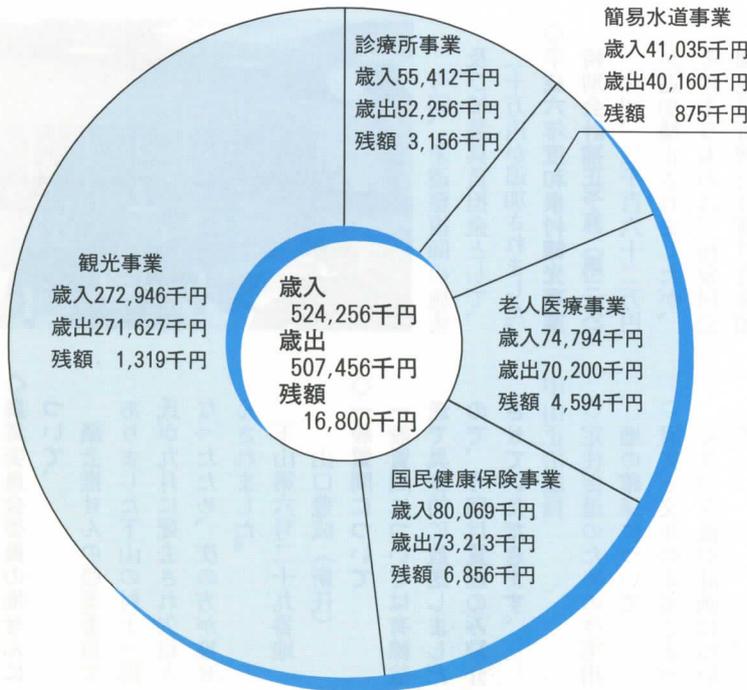
地方交付税	1,270,814千円	43.5%
村債	680,980千円	23.3%
県支出金	458,081千円	15.7%
村税	223,177千円	7.6%
国庫支出金	69,726千円	2.4%
諸収入	57,067千円	2.0%
財産収入	50,350千円	1.7%
繰越金	50,171千円	1.7%
繰入金	20,000千円	0.7%
地方譲与税	15,832千円	0.5%
使用料及び手数料	10,802千円	0.4%
自動車取得税交付金	9,502千円	0.3%
分担金及び負担金	4,050千円	0.1%
利子割交付金	3,069千円	0.1%

農林水産業費	818,522千円	28.6%
商工費	595,426千円	20.8%
総務費	338,609千円	11.9%
公債費	331,965千円	11.6%
土木費	195,395千円	6.8%
民生費	193,025千円	6.8%
教育費	158,378千円	5.5%
衛生費	95,677千円	3.4%
災害復旧費	46,516千円	1.6%
消防費	46,218千円	1.6%
議会費	39,458千円	1.4%
諸支出費	400千円	0
労働費	352千円	0

残 額 63,680千円

自主財源—村が自らの手で徴収または収納できる財源
 依存財源—国または県の関与を受ける財源

特別会計



村民のくらしを支える大切な村の台所はどうなっているのか、村税や国・県からきたお金がどう使われたか、村財政状況をお知らせします。

平成五年度の一般会計差引残額六三、六八〇千円、特別会計差引残額一六、八〇〇千円と、ともに黒字となりました。

平成五年度決算

平成5年度における主な事業の内訳

〈〉内は継続費繰越 ()内は繰越明許費 (単位:千円)

款	事業名	事業費	財源内訳				備考
			国県支出金	起債	その他	一般財源	
総務費	人事管理システム	2,060				2,060	
	コミュニティ助成事業	4,768			4,400	368	ビデオプロジェクター 公用車、遊具
	美しくたくましい地域づくり事業	30,393	14,996			15,397	若者定住住宅改造(4室)
民生費	高齢者保健福祉基金事業	78,000				78,000	基金積立
衛生費	合併処理浄化槽補助事業	8,240	5,492			2,748	補助 7基
農林 水産業費	農村基盤総合整備事業	42,421	27,510	9,100		5,811	朝日排水路改良、上大納 取水工新設外
	地域交流センター整備事業	〈143,330〉	〈60,104〉	〈82,580〉		〈646〉	2,922.84㎡(継4年~6年)
		455,664	167,186	286,580		1,898	
	水田園芸営農条件補助事業	16,000	6,666	2,000		7,334	特産集出荷センター 出荷用トラック
	県単林道改良事業	70,000	35,000	32,000		3,000	荒島線外5路線
	公有財産購入事業	55,000			20,000	35,000	マイタケ加工場
商工費	ふれあい会館整備事業	250,000	50,000	189,000		11,000	870.03㎡(継4年~5年)
	九頭竜保養の里整備事業	77,730	30,000	31,500		16,230	ケビン6棟
	商工振興資金貸付事業	25,000			25,000		
	九頭竜新緑まつり事業	1,906				1,906	5月15日~16日 22日~23日
	九頭竜紅葉まつり事業	11,161				11,161	10月30日~31日
	九頭竜かまくらまつり事業	6,548				6,548	2月12日~13日
土木費	国県道等改良事業負担金	20,472				20,472	
	雪崩防止事業	(15,000)	(9,000)			(6,000)	蛇鏡線
		15,000	9,000			6,000	
	流雪溝整備事業	10,000	6,000	4,000			三坂線
	河川改修事業	38,476		15,400		23,076	
教育費	駐車場整備事業	3,939		3,700		239	民俗館前
	歴史と文化のむらおこし事業	8,600	4,300	4,300			笛の資料館
水道会計	簡易水道改良事業	27,931			26,652	1,279	朝日地区
観光会計	九頭竜スキー場整備事業	118,450		118,000		450	リフト2乗り

深まる秋風情満喫

九頭竜紅葉まつり開催

二日間で五万五千人の人出

和泉の晩秋を彩る第十五回九頭竜紅葉まつりが十月二十九日、三十日の二日間、九頭竜国民休養地で開かれました。錦色の山々を背にした会場は、紅葉狩りを兼ねた県内外の行楽客でにぎわいました。会場入口ゲート前で吉村外治実行委員長、池尾長久村長らがテープカットしたあと、



▲特産物も大盛況

野外ステージではミス紅葉の表彰などの開会式が行われました。

会場は和泉村の特産、穴馬スイートコーンや穴馬かぶらはもちろんのこと、山芋や山菜が並ぶ紅葉市場、岐阜県板取村、越廼村、上志比村と愛知県岩倉市からの特産品の即売による都市と山村交流フェアが開かれたほか、今年には八幡町など岐

阜島の七つの町村からの出店もあり、秋の味覚を楽しむ人でにぎわいました。

一日目は会場内の球技場で、五十八チームが参加して紅葉杯争奪ゲートボール大会や、釣り堀、俳句大会などが行われました。

二日目はスキー場ゲレンデで、紅葉杯争奪丸太切り大会が開催され、県内外から三人編成の九チームが参加し、丸太をのこぎりで切ったり、投げたりと技と力を競いました。



▲奥美濃民謡(白鳥町)の郷土芸能



このほか会場では大和金神太鼓(大和町)、奥美濃民謡(白鳥町)の郷土芸能も演じられました。

この期間中、天候に恵まれ県内外から過去最高の約五万五千人が訪れ、準備した特産物や弁当が、またたく間に売り切れる店が出るほどで、秋の自然を楽しんでいました。

丸太切り大会とゲートボール大会の結果は次の通りです。

◇第六回紅葉杯争奪丸太切り大会

- 優勝 八幡町森組全多班(八幡町)
- 二位 小林三之助◎A(白鳥町)
- 三位 ビックフェイス(勝山市)

◇第十三回紅葉杯争奪ゲートボール大会

- 優勝 好友会(織田町)
- 一位 上志比C(上志比)
- 二位 トラベル会(福井市)

◇売上金寄付

第十五回九頭竜紅葉まつりに出店しました越前信用金庫、NTT大野支店より、村社会福祉協議会に売上金の一部の寄付がありました。

越前信用金庫

四九、二四八円

NTT大野支店

三〇、一七〇円



▲熱戦を繰り広げた丸太切り大会

和泉村総合文化祭 開催される

去る十一月一日より三日まで、農業者トレーニングセンターで、和泉村総合文化祭が開催されました。

保育所・小学校・中学校の児童生徒、一般の方々からのほほえましい作品、生花の大作、すばらしい絵画や書など二百点余りの作品が村民の方々の協力により展示されました。また、今年より創作展94でジュニア部ブルブ賞を受賞された朝日小学校の六年生が中心となった十五名による「ユリの町」の壁掛けも展示され

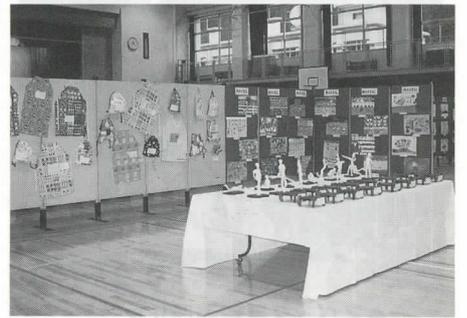


三日間で三百名余りの来場がありました。



第21回 連合音楽会 を開催

去る十一月二日(水)、農業者トレーニングセンターで、村学校教育研究会主催の第二十一回和泉村連合音楽学習発表会が開かれました。
保育所幼児のかわいい合唱から始まり、小学生、中学生による楽しい演奏、心に響く



すばらしい合唱と続き、和泉村教職員による合唱も披露されました。

どの発表も日頃の学習成果がよく表れており、わが子のわが孫の発表を鑑賞しようとして、会場に集まった村民の皆さんから盛んな拍手が送られていました。

▲保育所のみなさん



▼朝日小学校のみなさん



▲大納小学校のみなさん



▲和泉中学校のみなさん



朝日小学校創立 百二十周年 記念行事開催

十一月六日(日)、朝日小学校で開学記念行事が開催されました。

始めに、百二十周年記念式が挙行され、柳町校長先生より朝日小学校の歴史を中心とした話があり、続いて土谷教育長の穴馬ということばと地域の話のあと、PTAからの記念品贈呈がありました。

式をとおして、校訓「振気勉学」の心と来たるべき二十一世紀に向けての決意を、父兄、五十一名の児童それに教職員が心一つにして新たにしました。

その後、開学百二十周年記念学習発表会が行われ、児童全員による合唱と合奏は大いに朝日小学校の意気を高めるものでした。

あと三十年後には校訓の下にねむる「ときの箱」が開かれます。

第38回 和泉村民体育大会開催

2年連続で 緑チーム優勝



第三十八回和泉村民体育大会が十月二日(日)村民グラウンドで開催されました。
大会は、天候にも恵まれ秋晴れの中、二十五種目にわたって熱戦が繰り広げられました。総合リレーを最後に全競技が無事終了し、大会長より優勝旗が緑チームに渡されました。順位は次のとおりです。

一位 緑(朝日) 二八五点
二位 黄(両前坂、後野、伊月、貝皿、川合) 二七二点
三位 青(上下大納中竜) 二五九点
四位 白(下山、板倉、角野) 二二二点

SPORT IZUMI



▲アベック風船運びリレー

▶ゴールめざして
ダッシュ
幼児宝ひろい



▲息もピッタリ
乗り物リレー



SPORT IZUMI

平成六年度
優秀選手賞に
長崎誠さんら十一人

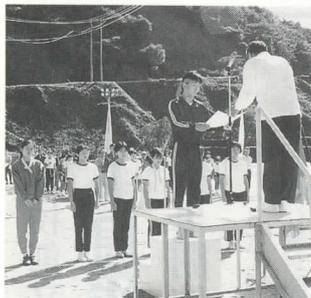
村民体育大会の開会式の席上で、村のスポーツ振興に貢献した次の方々に、村体育協会より表彰状が手渡されました。(敬省略)

◎体育功労者賞

- 中村 啓一 (役 員)
- 山出 愛子 (ゲートボール)

◎優秀選手賞

- 長崎 誠 (県中回転一位)
- 東 比沙子 (県中剣道夏期二位)
- 谷 早織 (県中クロスカントリー一位)
- 古川 菜美
- 三橋智寿子
- 平野奈津子
- 谷 直子 (県中クロスカントリー一位)
- 河合 美和
- 吉岡 則子 (県中クロスカントリー一位)
- 末永 巖 (県中大回転二位)
- 大谷誠史郎 (県中クロスカントリー一位)



第16回 大野市民剣道大会 今年も大健闘

十一月二十七日(日)、大野エキサイト広場で、第十六回大野市民剣道大会が開催され、個人戦・団体戦ともに大健闘し、皆さんすばらしい成績をおさめました。結果は次のとおりです。(敬称略)

- 団体戦**
- 〈小学校の部〉
- 二位 和泉スポ少Aチーム
 - 三位 和泉スポ少Bチーム
- 個人戦**
- 〈小学四年生以下〉
- 一位 宮原 玲子 (四年)
 - 二位 道岸 美和 (四年)
- 〈小学五年生の部〉
- 一位 山出 裕幸
 - 三位 東 拓也
- 〈小学六年生の部〉
- 一位 朝日 元気 (二年)
 - 二位 宮下 貴義 (二年)
- 〈中学女子の部〉
- 一位 東 比沙子 (二年)
 - 二位 古川 菜美 (二年)

熱戦 第二十三回村民卓球大会開催

去る十月十八日(火)、和泉村農林業者トレーニングセンターで、村民卓球大会が四十八名の参加で行われました。午後六時十五分より開会式に続いて競技が始まり、団体男女・個人・混合ダブルスの順に熱戦が繰り広げられました。(敬称略)

- 熱戦の結果は次のとおりです。(敬称略)
- ☆混合ダブルス
- 優勝 加藤健三・高崎集子
 - 二位 畑口博文・直実
 - 三位 新井俊成・悦子
- ☆男子シングル
- 優勝 加藤健三 (電発)
 - 二位 谷 弘典 (下山)
 - 三位 鈴木 厚 (電発)
- ☆女子シングル
- 優勝 東 まゆみ (下山)
 - 二位 新井悦子 (川合)
 - 三位 高崎集子 (伊月)



SPORT 国体戦結果表 IZUMI

女子予選リーグA

	朝日A	下山	大納	順位
朝日A	-	○ 2-1	○ 2-1	1
下山	× 1-2	-	○ 3-0	2
大納	× 1-2	× 0-3	-	3

男子リーグ戦

	石徹白水系A	石徹白水系B	大納	下山	朝日	順位
石徹白水系A	-	○ 4-1	○ 4-1	○ 5-0	○ 4-1	1
石徹白水系B	× 1-4	-	○ 3-2	○ 5-0	○ 4-1	2
大納	× 1-4	× 2-3	-	○ 3-2	○ 3-2	3
下山	× 0-5	× 0-5	× 2-3	-	○ 3-2	4
朝日	× 1-4	× 1-4	× 2-3	× 2-3	-	5

女子予選リーグB

	石徹白水系	朝日B	朝日C	順位
石徹白水系	-	○ 3-0	○ 3-0	1
朝日B	× 0-3	-	○ 3-0	2
朝日C	× 0-3	× 0-3	-	3

女子順位決定戦

優勝戦	石徹白水系 3-0 朝日A
3,4位決定戦	下山 2-1 朝日B
5,6位決定戦	朝日C 2-1 大納

女子順位
優勝 石徹白水系
2位 朝日A
3位 下山

冬季行事のお知らせ

☆第十八回村民スキー大会

○とき 二月四日(土)

場所 IZUMIクロスカントリースキー場

種目 クロスカントリー

○とき 二月五日(日)

場所 九頭竜スキー場

種目 アルペン

種別 小中学生の部
親子・一般男女

☆村民スキー教室

○とき 二月五日(日)

場所 九頭竜スキー場

※村民対象で無料です。

☆第四十七回県民体育大会 冬季大会スキー競技会

○とき 二月二十五日(土)

二十六(日)

○場所 IZUMIクロスカントリースキー場

種目 クロスカントリー

○場所 九頭竜スキー場

種目 アルペン

☆第十六回九頭竜スキー選手権大会

○とき 三月五日(日)

場所 九頭竜スキー場

種目 大回転

種別 一般男女

☆第一回IZUMIクロスカントリースキー大会・第十四回県小学生クロスカントリースキー大会

○とき 三月十二日(日)

場所 IZUMIクロスカントリースキー場

種目 クロスカントリー

種別 小四以下男女
小五・六年男女

一般男女・ビギナーの部

◆お問い合わせ、お申込みは、和泉村教育委員会まで

☎七八一二一一〇

秋の叙勲

田村重次郎さん（朝 日）勲五等瑞宝章
谷口新作さん（上大納）勲六等单光旭日章

政府は「文化の日」三日付で、平成六年度秋の叙勲の受章者を発表しました。

本村では、朝日の田村重次郎さん（七十六歳）に勲五等瑞宝章、上大納の谷口新作さん（六十三歳）に勲六等单光旭日章が授与されました。

田村さんは昭和三十二年和泉村議会議員に初当選して以来、平成二年まで延べ六期二十四年間の永年にわたって在職され、三十年代の重要課題であった電源開発問題に積極的に参画。住民福祉の増進にも熱心で和泉村の発展に貢献され、四十一年から二年間は副議長、五十九年から二年間は議長を務め、村議会の円滑な運営に寄与されました。

谷口さんは昭和二十二年に下穴馬村消防団員になって以来、和泉村消防団部長、大野地区消防組合和泉消防団長などを務め、四十四年にわたり在職され、和泉消防団分団長

在任中は、定期的な防火診断や山林火災パトロール、住民対象の防火懇談会などを開くほか、雪中訓練などを実施して火災予防活動に貢献されました。

おふたかたとも、永年にわたる功績が認められて今回の受章となりました。

平成六年度 一般コミュニティ 助成事業

財団法人自治総合センター

この事業は、自治総合センターが、宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源とし、コミュニティ活動を行う団体に助成するものです。

今年はいワイヤレスマイク等の放送備品一式に助成がされました。



1月10日は「110番の日」です

110番 あなたの街のディフェンダー

「110番」は強盗、ドロボー、交通事故などの事件事故が発生した場合における警察への緊急連絡専用電話

で、県民の皆さんと警察を結ぶホットラインとして事件事故の早期解決に役立っています。事件事故を見たり聞いたら1秒でも早く110番をお願いします。

110番のかけ方

～あわてずに・落ちついて～

- ★何があったか
- ★いつ、どこで
- ★犯人は
- ★あなたの住所、氏名

大野警察署
☎(0779) 66-3900

電話交換機が新しくなり デジタル運用を開始

十二月一日、二十四時四十五分より電話回線がデジタル運用を開始しました。

近年、デジタル化によって、高度情報化時代へと発展し、産業及び生活分野へも必要不可欠となっております。和泉村においても地場産業の活性化、国際化に即応するために最新のデジタル交換機はかかせない基盤整備の一つとなっております。このたびNTTが総工費約一億二千万円をかけ工事が行われました。



和泉分遣所に 新型救急車配備

このたび、大野地区消防署和泉分遣所の救急車が更新されました。

車輪は二、八〇〇ccディーゼルエンジンを使用し、山間悪路に強く、特に降雪期の救急活動に威力を発揮する四輪駆動方式の車両となっています。

患者室内は三二六八mm×一五四〇mmと広く、大型資材箱や物入れ等の収納ボックスを備え、デマント型人工酸素蘇生器、減圧全身ギブスを始め種々の装備品を積載しています。また、患者室内に無線受話器を備え、患者搬送中の無線連絡が容易に行えるようになります。



大好評だったふれあい村民号

●● 琴平・栗林の旅 ●●

越美北線に乗る運動と、村民のふれあいを高める目的で行なわれました「ふれあい村民号」の旅が十月十四日から十五日の二日間の日程で実施されました。

八回目を数える今回はアストル号の旅で七十五名の参加がありました。

朝七時七分九頭竜湖駅を発、こんびら参拝・栗林公園

坂出ゴールドタワーなど見学、車中では、カラオケで盛り上がり大好評のうちに旅を終える事が出来ました。



▲カラオケで盛り上がる車内



▼栗林公園での記念写真



のこったのこった わんぱく相撲を開催

十月九日(日)、熊野神社の境内で、わんぱく相撲が開催されました。これは熊野神社氏子若衆の企画によるもので、今年で二年目となり村内外の子供約四十名による対戦となりました。小さい子供のなかには土俵に登っただけで涙いでしまう光景も見られ、ほのぼのとした雰囲気のみが対戦が進んで行きました。

また、わんぱく相撲の後には、大人による勝抜き相撲も行なわれ、大人も小人も土だらけになって相撲を楽しんでいました。



学校週五日制 平成7年より月2回実施

四月から今までの第二週の土曜日及び各月の第四週の土曜日とも休日になります。夏休み、冬休み、春休み、祝祭日などを除いて延べ十八日が土曜日となります。これまで以上に各地区や各家庭で豊かな人間性を育成するための家庭的、社会的な学習が行えるようにするためです。各家庭や各地域で子供たちが有意義に休日をご過ごせるように村全体の取り組みとして御協力頂きたいと考えています。



全国学校給食週間
(1月24~30日)

平成七年度教育改革 モニターの募集について

文部省では、平成七年度の「教育改革モニター」を募集しています。

一、モニターの仕事

教育改革に関する施策のうち、文部省から依頼するテーマについて意見等をまとめ文書によって提出します。

二、募集人員

県内で六人(全国で五〇〇人) 依頼期間 二年

三、応募資格

年齢二〇歳以上の方。ただし、次の方は応募できません。

① 地方公共団体の議員

② 常勤の国家公務員および地方公務員(ただし、校長および教員は応募できません)。

③ 行政相談員法による行政相談員

四、謝礼等

記念品をお送りするとともに、文部広報その他の広報資料を発行の都度お送りします。

五、申込締切日

平成七年一月十七日(火)
(郵送の場合は、当日消印有効)

六、申込先・問い合わせ先

〒九一〇
福井市大手三丁目十七番一
福井県教育庁総務課
企画広報係
☎〇七七六二二二二二二
内線◇四一一三

国の教育ローン 年金教育資金 貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資に還元融資の一環として、厚生年金保険・国民年金に十年以上加入している方が、入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。

また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンと併用できます。

学生・生徒一人につき百万

円以内(但し、国民年金の方は五十万円)

〈返済期間〉

八年以内(据置期間は在学期間内で最長四年)

〈利率〉年四・九%

(平成六年十二月一日現在)

〈お問い合わせ先〉

(社) 福井県年金福祉協会
☎〇七七六(二五) 三四六八

平成六年度 新春囲碁大会の お知らせ

新年を迎え、新鮮な気分で大盤をはさんでみてはいかがでしょう。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

初めて参加される方、大歓迎です。

日時 平成七年一月十五日(日) 午前九時

場所 フレアール和泉

参加費 一人 三、〇〇〇円

申し込み 一月十三日(金)までに和泉村教育委員会までお申し込み下さい。

☎ 七八二二二一〇



年賀状は、元旦の楽しみです。さまざまな人から送られてきた年賀状を、ゆっくりとこたつに入って見る人も多いでしょう。年賀郵便特別取扱制度によって、元旦に年賀状が各家庭に配達されるのです。

欧米では、クリスマス・カードにハッピー・ニュー・イヤーの言葉を添えるのが普通のようなです。しかし日本では、クリスマス・カードを出しても、さらに年賀状を出すという人もいるのではないのでしょうか。日本人は年賀状を年頭の大切なあいさつと考えているからでしょう。

年賀状

年賀郵便の取り扱いがはじまったのは、明治三十二年です。昭和十年には、年賀切手も発行されました。戦中戦後は年賀郵便の取り扱いが中止されましたが、昭和二十三年に復活し、翌年にはお年玉つき年賀はがきも出て、年賀状の扱いも急激に増えました。

最近、家族などの写真を年賀状にするのも流行しています。また、ワープロを使って自分で年賀状の文章を作ったり、あて名印刷機能を使って、住所を印刷して出したりする人も増えています。

ところで、外国に住む家族や友人などからも、元旦に年賀状が届くことがあります。なかにはホーム・ファクシミリを利用して、時差を計算して出す人もいます。外国に単身赴任をされていて、日本に戻ってこれないお父さんに、子どもからのかわいい絵入りの年賀状を送るのもいいですね。

一月二十六日は、「文化財防火デー」です。この日を機会に国民の財産である文化財の大切さを考え、火災から守るようにしたいものです。



国保だより

診察の受け方

お医者さんには、患者の病気を治すために全力を尽くすという役割があります。同じように患者の側にも守らなければならぬマナーがあります。

一、保険証は必ず提示する

乳幼児や妊産婦が受診するときは母子健康手帳、高齢者が受診するときには健康手帳（「医療受給者証」付き）も必要です。

二、何科にかかるか迷ったとき

熱がある、腰が痛いなど、いくつかの症状があり、何科にかかっていいかわからないときは、まず内科にかかりましょう。

三、紹介状などの提示は

家庭医からの紹介状やレントゲン写真などがある場合は、窓口で話、いつ提出したらよいか聞くこと。

病院によって違うことがあります。

四、受診時間を守る

受診の時間が決められているときは遅れないように。

もし、どうしても遅れそうなどきは事前にきちんと電話で連絡しましょう。

五、受診の際に検査があるとき

決められた時間より二〇分から三〇分早く着き、心身の平静を保ってから検査を受けます。

有料道路

通行料金の

障害者割引制度

割引を受ける方の範囲が次のように広がりました。

- ・全ての身体障害者が自ら運転する場合
- ・重度の身体障害者または重度の精神薄弱者を乗せて介護者が運転する場合
- ・割引を受けようとする方は身障手帳、運転免許証、車検証を持って役場住民課まで来て下さい。

消費税と所得税の確定申告

申告と納税はできるだけ早めに正しく済ませましょう

平成6年分の個人事業者の消費税の確定申告と納税は、3月31日までです。また、平成6年分の所得税の確定申告と納税は、3月15日までです。期限間近になると税務署はたいへ

ん混雑し、落ち着いて相談できなかったり、長時間お待ちいただいたりするようなことになりかねません。確定申告は、できるだけ早めに正しく済ませてください。

◆所得税の確定申告◆

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自分で所得と税額を計算して申告し、納税する申告納税制度を採用しています。確定申告の対象となるのは、次の人です。

- ①事業をしている人、不動産収入のある人、土地や建物を買った人などで、平成六年中の所得金額の合計額から、配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除、基礎控除など、所得控除の合計額を差し引き、その金額をもとに算出した税額が配当控除額を超える人。
- ②サラリーマンで、年収が千五百万円を超える人。給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二十万円を超える人など。

また、確定申告をする必要のないサラリーマンでも、雑損控除や医療費控除、住宅取得等特別控除などを受けられる人は、確定申告をすれば源泉徴収された所得税が還付されます。還付申告書を提出される人へのお願ですが、税務署では期限間近になるとたいへん混雑します。

できるだけ自分で書いて、郵送での提出をお願いします。

なお、平成六年分の所得税について特別減税が実施されます。これは、平成六年分の所得税の納税者に対して、原則としてその人の所得税額の二〇％相当額を、納付する所得税額から控除するということです。確定申告のときは、特別減税の適用を忘れないようにしてください。

◆消費税の確定申告◆

消費税の課税事業者である個人事業者は、平成六年分の「消費税確定申告書」を作成して税務署に提出し、消費税を納付してください。

申告書は、簡易課税用と一般用の二種類です。簡易課税用の申告書で申告する人は、平成四年中の課税売上高

が四億円以下で、平成五年中までに「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出している課税事業者です。

また、一般用の申告書で申告する人は、簡易課税制度を選択していない課税事業者、または、簡易課税制度を選択していても、平成四年中の課税売上高が四億円を超える個人事業者となります。

年金だより

自営業の方に大きな安心

国民年金基金に

加入しましょう

国民年金基金は、自営業の方がゆとりある老後を過ごすことができるように、国民年金の老齢基礎年金に上乗せして給付を行う公的な年金制度です。

国民年金基金に加入すれば、自営業の方もサラリーマンと同じように「二階建て」の年金が受けられます。

年金のタイプには、1口目の「終身年金(A、B、C型)=年金月額3万円」と2口目以降の「終身年金(A、B、C型)・確定年金(I、II、III型)=年金月額1万円」があります。

終身年金(1口目、2口目以降)		確定年金(2口目以降)	
65歳から一生涯年金が受けられます。		決められた一定期間に限り年金が受けられます。	
A型	<ul style="list-style-type: none"> 65歳支給開始の終身年金 配当によるボーナス給付あり <small>65歳-保証期間-80歳</small>	I型	<ul style="list-style-type: none"> 65歳支給開始の15年確定年金 配当によるボーナス給付あり <small>65歳-全期間保証-80歳</small>
B型	<ul style="list-style-type: none"> 65歳支給開始の終身年金 配当によるボーナス給付あり <small>65歳</small>	II型	<ul style="list-style-type: none"> 65歳支給開始の10年確定年金 配当によるボーナス給付あり <small>65歳-全期間保証-75歳</small>
C型	<ul style="list-style-type: none"> 65歳支給開始の終身年金 ボーナス給付なし <small>65歳</small>	III型	<ul style="list-style-type: none"> 60歳支給開始の15年確定年金 配当によるボーナス給付あり <small>60歳-全期間保証-75歳</small>

※保証期間のある終身年金A型、確定年金I型、II型、III型は保証期間内に亡くなった場合は、遺族一時金が支払われます。



☆加入できる方は：
現在、国民年金に加入している農林漁業、サービス業などの自営業の方です。したがって厚生年金保険や共済組合の加入者やその方に扶養されている配偶者は加入できません。

☆受け取る年金は：
6種類ある年金の中から、ご自身の将来設計にあった年金を選んで組み合わせることができます。

☆掛け金は：
受け取る年金の種類や加入する口数および加入する時の年齢によって決まります。

☆加入するとこんなメリットが！
掛け金は、全額社会保険料控除の対象となり、所得税、住民税が軽減されます。

また、将来受け取る年金に



祐哉くん

◎あかちゃん (十二月届出分)
名前 続柄 保護者 住所
谷 祐哉 次男 信弘 (下山)

◎おめでた (十月届出分)
名前 住所
三村 悟 (板倉)
藤井 幸代 (大野市)
宮原誠一郎 (十二月届出分)
海老原 一枝 (茨城県)

◆おくやみ (十月届出分)
名前 年齢
村上 一得 六十八才 (下山)

人のうごき

(敬称略)

も税制上の優遇措置があります。

現在、日本人の平均寿命は男性七十六歳、女性八十二歳となつています。このような長い老後をゆとりのあるものとするためにも国民年金基金への加入をお勧めします。

詳しくは、次のところまでおたずねください。

◇福井県国民年金基金
福井市西木田二一八一
(福井商工会議所ビル3F)
フリーダイヤル
〇二〇一四〇一四三五五